

アメリカ統治下時代の会議録を電子化!!



1948年から1972年の日本国復帰前の会議録は、アメリカ施政権下での政治状況や社会状況等を知ることができる歴史的価値を有する資料であることなどから、多くの皆様に活用していただきたく、今回は48年から65年まで（18年間分）の会議録を電子化してホームページ上で公開いたします。残りの会議録は準備が整い次第、順次公開してまいります。

ぎのわん 第108号
市議会だより
宜野湾市議会 宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411(内 337)
印刷 有限会社 金城印刷

市議会から市長へ政策等の提言を行いました!!

去る5月7日から10日の4日間にわたり開催した「第3回 議会報告及び市民との意見交換会」において、市民の皆様からいただいたさまざまな御意見を議会の中で協議し、政策等の提言書としてまとめ、6月25日に市長へ提言を行いました。（詳細については2ページ参照）



市長へ政策等の提言書を手交する議長及び議員

定例会の経過

6月	1日	議会運営委員会
	8日	案件上程、説明、議会運営委員会
	12日	上程案件に対する質疑、委員会付託、議会運営委員会、各派代表者会議
	13日～14日	各常任委員会議案審査
	18日	議会運営委員会
	18日～22日	一般質問(質問者 20人)
	19日	経済建設常任委員会
	21日	議会運営委員会、議会改革に関する調査特別委員会
	22日	議会運営委員会
	25日	各常任委員会の審査報告及び表決、議会運営委員会

宜野湾市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例を**全会一致**で可決しました!!

6月定例会

会期
6月8日～6月25日

第414回宜野湾市議会定例会は、6月8日から6月25日までの18日間の会期で開けられました。

今定例会は、宜野湾市税条例等の一部を改正する条例や、宜野湾市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例を含む23件にわたる議案等が審議され、20人の議員による一般質問も行われました。

市長の辞職願について全会一致で同意！！

去る8月14日、佐喜眞市長から、沖縄県知事選挙に立候補するため8月18日付での辞職願が大城議長へ提出されました。

提出を受け、同月17日には臨時議会が開催され、市長の辞職願について全会一致で同意しました。

市長はあいさつの中で「6年7カ月にわたり、議場におけるさまざまな議論を通し、市民福祉の向上、市の発展に取り組めたことに対し、議員の御理解と御協力に感謝を申し上げたい」と述べられました。



議会からの政策提言に対して市長から回答をいただきました！！



議会報告及び市民との意見交換会において市民の皆様からいただいた意見をもとにまとめた市議会からの政策等の提言書に対し、市長から回答をいただきました。

回答書の手交に当たり議長からは「提言は議会の総意であることを十分に認識していただき、市政の中で確実に結果を出していただきたい」との要望がなされ、市長からは「提言を真摯に受け止め可能な限り実現できるように取り組んでまいりたい」と述べられました。

政策提言の内容と市長からの回答について（要旨）

1. 市役所来客駐車場の誘導業務の改善について

議会) 市役所来客駐車場の誘導員について、一目で誘導員とわかるような服装にしていっていただきたい。また、駐車場の路面に進行方向を示す矢印を表示していただきたい。

市長) 誘導員の服装については、制服などの作製費用等の問題が懸念されるため、改善方法について、今後も委託先と継続協議することとした。駐車場の路面に進行方向を示す矢印表示については、総務課で年度内の設置対応を進めてまいりたい。

2. 市内一周コミュニティバスの導入について

議会) 市のど真ん中に普天間基地が位置するいびつな交通路線により市民は日常的に不便を被っているため、市内一周コミュニティバスの導入に向け取り組んでいただきたい。

市長) 市の中央を普天間飛行場が占めているため、市民は日常の移動に支障をきたしており、また高齢者・障がい者など交通弱者の交通手段の確保の観点から循環型公共交通導入の必要性を認識している。引き続き、従来検討していたコミュニティバスのみならず、デマンド型の交通についても課題を整理の上、本市の実情に適した公共交通の導入について検討してまいりたい。

3. 中城村との境界にあるハンタ道の抜本的な改修について

議会) 中城村との境界にあるハンタ道は、路面のいたるところに亀裂がみられ大変危険な状況である。危険解消に向け、抜本的な改修に取り組んでいただきたい。

市長) ハンタ道については、中城村との境界に位置し、幅員が狭隘な場所もあることから、市道としての認定が厳しく、これまで道路維持管理で対応しているが、地域住民の不安もあることから、現場調査を実施し、地権者の同意などさまざまな課題を整理の上、整備を検討してまいりたい。

※その他の回答の詳細等については市議会ホームページ(議会報告及び意見交換会)からご覧になれます。

米軍ヘリ窓落下事故から半年、普天間第二小学校の現状を視察！！



監視カメラ映像モニターの設置状況を確認する議員

昨年十二月十三日の普天間第二小学校への米軍ヘリの窓落下事故から半年が経過しているが、依然、米軍機は同小学校上空を飛行し続けており、その都度避難を強いられる生徒の避難状況などを確認するため去る五月十七日に全議員で視察を行った。

現場では市教育委員会の職員から、監視員や監視カメラ等の設置状況及び避難回数や運動場を安全に利用するための取り組みなどについて説明がなされた。

議長からは、市教育委員会に対し、沖縄防衛局と教育委員会との調整経緯を保護者等へしっかりと説明してほしいとの要望もなされた。



運動場で避難用工作物等の設置位置を確認する議員



校舎屋上から監視カメラ等の設置位置を確認する議員

平成29年度政務活動費の収支報告を公表します。

平成29年度 政務活動費収支報告一覧表

単位：円

	絆クラブ	結・市民ネットワーク	公明党	社民・市民クラブ	共生の会	無党派	合計	
所属人数	11名	5名	3名	2名	3名	1名		
交付額	2,640,000	1,200,000	720,000	480,000	720,000	240,000	6,000,000	
支出額	調査研究費	2,240,047	681,691	689,366	242,370	672,895	49,247	4,575,616
	研修費		238,370				106,800	345,170
	広報費				15,600			15,600
	広聴費							0
	要請・陳情活動費			69,140				69,140
	会議費							0
	資料作成費	33,234	66,570	43,558	68,410	7,004	11,584	230,360
	資料購入費	14,517	155,010		75,469		17,560	262,556
	人件費							0
	事務所費	28,491				48,194		76,685
計	2,316,289	1,141,641	802,064	401,849	728,093	185,191	5,575,127	
残余额(返還額)	323,711	58,359	0	78,151	0	54,809	515,030	

6月定例会 主な議案審議経過

平成三十年度宜野湾市
一般会計補正予算(第一号)

可決

予算の主な内容は、認可保育園創設事業、生活保護適正化等事業、文部科学省指定校事業等により、一千九百七十二万一千円を追加補正するものである。

議案審査では、生活保護適正化等事業において、生活保護基準の見直しに係るシステム改修費に補助金の充当がない理由について質疑がなされ、それに対し、平成三十年十月から生活保護基準の見直しが行われるため、現行システムの改修を行うが、平成三十一年一月に新システムへの移行を予定しており、改修後の現行システムは限定的な期間の利用となることから、補助金の適用対象について国と調整を行っているとの答弁がなされた。

また、文部科学省指定校事業の内容及び指定に至った経緯について質疑がなされ、これに対し、平成三十年度から小学校、平成三十一年度から中学校の道徳の授業が教科化されることに伴い、宜野湾小学校が応募したところ、研究指定校に選定されたため、平成三十年度から二年間、同事業を行うものである。事業内容は、道徳教育の研究や、先進地視察等を予定しているとの説明がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

宜野湾市こども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について

可決

議案の主な内容は、沖縄県こども医療費助成事業補助金交付要綱の改正を踏まえ、安心して子育てができる環境整備の拡充を図るため条例の一部を改正するものである。

議案審査では、これまでこども医療費の現物給付制度の導入に至らなかった理由について質疑がなされ、これに対し、現物支給を行った場合、国民健康保険に係る交付金にペナルティーが科されるため導入できなかったとの説明がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

宜野湾市税条例等の一部を改正する条例について

可決

議案の主な内容は、地方税等の一部を改正する法律等が公布されたことに伴い、宜野湾市税条例等の一部を改正するものである。

議案審査では、たばこ税の引き上げ額について質疑がなされ、それに対し、紙巻きたばこは、一本当たり三円の引き上げが三年間で段階的に実施される。加熱式たばこは、五年間かけて新たな課税方式に段階的に移行されるが、引き上げ額は示されていないとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

市道の認定について

可決

議案の概要は、道路法第八条第二項の規定により、伊佐三七号、伊佐三八号、伊佐三九号、伊佐四〇号及び伊佐四一号を市道認定する内容である。

審査においては、地権者との合意形成に至る経緯について質疑がなされ、それに対し、地権者へ都市計画変更の意向調査を行った結果、約九割の地権者より道路事業にて整備を行うことが望ましいとの回答を受け、市道認定を進めているとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。



市道伊佐39号を視察する委員



市道伊佐38号を視察する委員

【議会傍聴のご案内】

本会議及び委員会とは原則一般公開されており、どなたでも傍聴できます。

次回の定例会は十月四日(木)から開会を予定しております。また、定例会のインターネット配信も視聴いただけます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

一般質問

今定例会は、20名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

答弁者

○市	○副市	○教	○上	○総	○企	○基	○福	○健	○市	○建	○教	○指	○消
長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長
佐喜眞	松川	知念	和田	伊波	米須	鈴木	岡田	比嘉	国吉	古波	比嘉	甲斐	濱川
淳	正則	春美	敬悟	保勝	良清	宏治	洋代	直美	孝博	晃	透	達二	秀雄

議会会議録検索システムのURL
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/ginowan/ginowan.html>
※6月定例会の内容は9月10日(月)に掲載予定です。



議会中継放送のURL
<http://www.ginowan-city.stream.jfit.co.jp/>
※録画放送は会議の3日後を目安にご覧いただけます。
スマートフォンをご利用の方は
こちらからご視聴いただけます。



市指定文化財野嵩石畳道の保護、活用について



屋良千枝美 議員

◎議員 野嵩石畳道は、世界遺産に登録された中城城跡へと続く宿道であり、貴重な文化財であるが、その保護、活用について伺いたい。

◎教育部長 当該石畳道は重要な文化財であり、周辺の開発工事等から保護するため、文化財指定境界標識や説明板を設置しており、周辺の草刈りや文化財清掃等、保護活用を図っている。

◎議員 県道二九号線の南向け右手斜面にも、いにしえの歴史を物語る重要な石畳道があるが、整備や復元の計画はあるのかお聞きしたい。

◎教育部長 当該箇所は、指定されている石畳道の延長上に位置しており、重要な文化財となる可能性があるが、市内には他にも緊急性、安全性を考慮し保存整備すべき文化財が複数あることから、その整備後に試掘、確認等の調査を検討してまいりたい。

◎議員 当該石畳道は野嵩の集落へと続く道であり、琉球王国時代の歴史と文化を学ぶ貴重な史跡であるため、早急に整備、復元していただきたい。

その他の主な質問

- ・平和祈念事業と平和学習派遣事業の取り組みについて
- ・基地あるがゆえの事件、事故に対する対応方について
- ・マーチングバンド活動等の重要性和支援のあり方について

市民会館前国道三三〇号への横断歩道設置について



宮城勝子 議員

◎議員 市民会館前の歩道橋は、特に荒天時は階段の上りおりが大変であり、スロープも歩行にハードのある方にとっては利用しにくい。そのため市民が歩道橋を利用せず道路を横断している光景をよく見る。また市役所の駐車場が満車の際には、消防署裏の駐車場を利用する市民も多いため、一日も早い横断歩道の設置が必要と考えるが、いかがか。

◎市民経済部長 歩道橋は事故の増加や渋滞を考慮して設置しており、横断歩道を併設すると、かえって事故の増加や交通渋滞の要因になる懸念がある。また、歩道橋近くへの横断歩道の設置は、バス停の移動や近隣事業所の駐車場の関係などもあり、安全上の問題や地理的状況を考慮すると、現状維持で対応したいと考えている。

◎議員 歩道橋はスロープが急であり、それを利用させることは、歩行にハンデのある障がい者やベビーカーを利用する子供連れ、高齢者等に対する配慮が欠けていると考える。

その他の主な質問

- ・慰霊の日に関する取り組みについて
- ・ウチナーグチの普及、振興について
- ・社会教育関係団体の育成支援について
- ・市道宜野湾11号の進捗状況について

市庁舎耐震改修事業及び
駐車場の立体化整備につ
いて



桃原 朗 議員

◎議員 市庁舎耐震改修事業について、平成三十年度当初予算の目的や今後の計画を伺いたい。

◎総務部長 平成三十年度に市庁舎耐震改修に係る実施設計業務を行い、平成三十一年度から平成三十二年度にかけて耐震改修工事を行う予定であり、実施設計業務に約五千万円、概算の工事費用として約十億円を見込んでいます。

◎議員 以前に市役所駐車場の立体化を提言した際には、本庁舎耐震改修工事とあわせて検討するとの答弁があった。駐車場整備に係る構想についてお聞きしたい。

◎総務部長 立体駐車場とした場合には、新たに六十八台分の駐車台数が確保でき、建設費用は約四億円程度を見込んでいます。また、平面駐車場とした場合、新たに六十台分を確保でき、建設費用は約三千万円を見込んでいます。今後、防衛局と協議を進める中で検討してまいります。

◎議員 予算を確保していただき、市民に喜ばれる庁舎駐車場の整備をぜひ進めていただきたい。

その他の主な質問

- ・シルバー人材センターの事業実施状況等について
- ・待機児童の現状及び保育士確保事業の取り組みについて
- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業の進捗状況について

個人情報の第三者への提供について



桃原 功 議員

◎議員 日本たばこ産業が、アンケート調査を実施する目的で、市から市民の個人情報の提供を受けているが、どの法律に基づいて提供したのか伺いたい。

◎市民経済部長 今回のアンケート調査実施に伴う住民基本台帳の閲覧申請については、住民基本台帳法第十一条の二に基づき、閲覧を受け付けている。同法は法改正により、偽りその他不正の手段による閲覧への罰則も強化され、個人情報に十分留意したものととなっている。

◎議員 海外で日本人の個人情報売買されているという報道もある。行政から第三者へ提供後は、どのように扱われるか不明なことから、個人情報提供を絶対に提供してはならないと考えるが、いかがか。

◎市民経済部長 今回の全国たばこ喫煙者率調査は、

総務省から公益性が高い事例として示されていることから、公益性があると判断し、閲覧を可としている。今後調査を十分に行い対応してまいります。

その他の主な質問

- ・米軍基地からと思われるPFOS等による環境汚染について
- ・米軍ヘリ窓枠落下事故後の普天間第二小学校への安全確保策について
- ・現業職から事務職に職種変更した職員に対する職場環境の改善について

中城村との境界のハンタ道整備について



米須 清正 議員

◎議員 ことし五月十日に開催された第三回議会報告及び市民との意見交換会において、当該道路の抜本的な対策を行っていただきたい旨の意見が上がったことについて、見解を伺いたい。

◎建設部長 幅員が狭小な箇所もあり、市道認定を行うことは難しい状況である。擁壁を設置する計画はないが、住民生活に支障がないよう、道路維持管理業務において対応してまいります。

◎議員 当該道路の赤道側には、擁壁が設置されておらず、ガードレールが傾くなど整備が必要な箇所があるが、どのように対応するのか。

◎建設部長 現場確認を行っており、必要に応じて安全対策を実施してまいります。

◎議員 長田から上原にかけて、一部で市道認定を行って整備した箇所があるが、補助金を利用して整備を行ったのか伺いたい。

◎建設部長 補助金を利用せず、市の単費で整備を行った。

◎議員 ぜひ、意見交換会で指摘のあった箇所についても、補助金の活用などを含めて検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・老朽化した公民館の今後の整備計画について
- ・学習等供用施設及びコミュニティ供用施設等の改修について
- ・平成30年度の自治会加入促進の取り組みについて

防災無線の利活用について



伊佐哲雄 議員

◎議員 防災無線の役割及び設置台数について伺いたい。

◎総務部長 防災無線は、防災関係機関への連絡や住民へ防災情報を伝達する無線通信システムであり、防災、防犯、行政事務、昼・夕方の時報を知らせるチャイム、児童生徒へ帰宅を促す音楽放送等に利用している。

主に二つの通信システムを備えているが、一つ目は、無線拡声スピーカー等で住民へ一斉に情報を発信する通信システムであり、固定系子局を百五基、戸別受信機を九十二台設置している。二つ目は、車へ搭載、または携帯して利用する移動系システムで、十二台保有している。

◎議員 各自治会が管理運営している広報設備は、財政的な課題やメンテナンスなどの技術的な面で悩んでいるが、防災無線を自治会の広報に利用できないか伺いたい。

◎総務部長 自治会の支援につながるかと考えており、防災無線の設備更新に関する事業とあわせて検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・ごみ減量とリサイクル率向上について
- ・嘉数2丁目からパークレーズコートに向かう道路の安全対策について
- ・嘉数高台公園南側の階段への手すり設置について

西普天間住宅地区における温室効果ガス削減と再生可能エネルギーの供給について



上地安之 議員

◎議員 本市の地球温暖化対策実行計画（区域施策編）における琉球大学附属病院の位置づけについて伺いたい。

◎市民経済部長 同計画策定時には、西普天間住宅地区跡地利用計画は策定されておらず、計画を見直す際には西普天間住宅地区のゾーンとの兼ね合いも整理の上、取り組んでまいりたい。

◎議員 区域施策編に基づく地球温暖化対策協議会は存在しているのか。また、本来計画の見直し等は同協議会で議論すべきではないか。

◎市民経済部長 計画策定後も同協議会を開催し、進捗の確認等を行っている。今後、先ほど申し上げた対応についても検討してまいりたい。

◎議員 琉大附属病院が事業所に位置づけられるか否かについても、早目に協議会を開催して対応を協議していただきたい。

◎副市長 協議会にて区域施策編の見直し等を含め協議してまいりたい。

◎議員 CO2の削減など、まちづくりと温暖化対策を一体的に進めていただきたい。

その他の主な質問

- ・一括交付金減額に伴う各事業への影響と国、県、市の協議及び今後の対策について
- ・税、使用料等の徴収一元化について
- ・喜友名公園の整備計画について

市長の選挙公約について



玉城健一郎 議員

◎議員 市長は、平成二十八年の市長選挙でデイズニリーゾートを誘致することなどを公約に掲げて当選したが、任期の残り二年以内に公約を達成すると理解してよいのか。

◎市長 デイズニリーゾートの誘致については、相手方もあることから、話し合いを持ちながら取り組みを継続してまいりたい。

◎議員 学校給食費の完全無料化は、一期目の市長選挙から公約に掲げられていたが、二期目の現在に至るまで実現されていない。具体的な実施時期についてお伺いしたい。

◎市長 任期中に実現できるよう、努めてまいりたい。

◎議員 ことし予定されている県知事選挙には出馬せず、市長として公約実現に取り組むと理解してよいのか。

◎市長 任期中の公約実現に努めてまいりたい。

◎議員 実現性の乏しい公約を掲げはならないと考える。選挙公約の実現に向け、ぜひ、取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・就学援助のさらなる拡充について
- ・学校給食及び保育園、幼稚園での給食の実施状況等について
- ・動物愛護の取り組みについて

犬猫殺処分数ゼロに向けた取り組みについて



知念秀明 議員

◎議員 沖縄県は殺処分頭数ワースト常連県であるが、県内の殺処分をゼロにするために活動しているNPO法人ワン、Sパートナーの会を知っているかお聞きしたい。

◎市民経済部長 同会は沖縄県動物愛護管理センターで収容期限を迎えた犬の引き取りなどを行い、保護犬として譲渡するなどの活動を行っている動物愛護団体であると認識している。

◎議員 先日、ワン、Sパートナーの会の宜野湾保護シェルターへ行き現状を確認してきたが、ぜひ市当局においても視察し、現状を確認していただきたいが、いかがか。

◎市民経済部長 宜野湾保護シェルターの置かれている状況などを確認するため、一度現場を確認したい。

◎議員 保護シェルターが置かれている現状を周知の上、動物愛護の普及啓発を図っていただきたい。

◎市民経済部長 掲載方法や周知方法も含めて検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・キャンプ瑞慶覧にある安仁屋地区拝所の移設について
- ・(仮称)大謝名・真志喜線延伸線(喜友名から真志喜まで)の整備計画について
- ・普天間中学校裏の喜友名公園整備計画について

市所有マイクロバスの必要性について



山城康弘 議員

◎議員 市所有マイクロバスの必要性について過去に二度、一般質問で取り上げたが、その後どのような検討をしたのか伺いたい。

◎総務部長 購入費用、市民に貸し出しを行う場合の基準や要綱の研究、保険の適用範囲、法律上の課題等の整理を行っている状況である。

◎議員 マイクロバスの必要性については議会と市民との意見交換会の中でも意見が出されており、学校現場や地域自治会からも要望がある。このような意見を把握しているか。

◎総務部長 市民との意見交換会での要望については把握しており、また、マイクロバスの必要性についても認識している。

◎議員 他市町村の保有状況を伺いたい。

◎総務部長 浦添市が五台、沖縄市が一台、うるま市が一台、北谷町が一台保有している。

◎議員 他市町村は防衛補助金等を活用し購入している。本市でも市民が何を要求しているのか真剣に考え、バスの必要性を理解してほしい。

その他の主な質問

- ・公金徴収の一元化について
- ・窓口業務の民間委託について
- ・子どもの貧困対策の取り組みについて
- ・公園敷地内への商業施設の導入について

軽度知的障がい、発達障がいのある人への支援体制の充実について



伊波一男 議員

◎議員 ジョブサポーターの説明を伺いたい。

◎福祉推進部長 ジョブサポーターは身近な相談相手となり、障がい者の求職や、一般就労の継続を支援する役割を担っている。

◎議員 障がいを抱えた方、その家族を支援するため、ぜひ本市でもジョブサポーターを取り入れていただきたいが、いかがか。

◎福祉推進部長 ジョブサポーター制度の支援内容、手法等を調査研究し、各関係部署と連携、協力、情報交換を行って、障がい者が働き続けられる環境づくりを進めたいと考える。

◎議員 本市でも障がい者の一般企業への就職を支援するため、職場実習の場を提供するチャレンジ雇用を実施してはいかがか。

◎福祉推進部長 就労訓練の場の提供や情報収集、提供を含めた支援の方法を関連部署と連携して調査研究し、障がい者雇用の促進を強化してまいりたい。

◎議員 実施の時期を明確にして、ぜひ前向きに取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・こども医療費の窓口無料化と助成拡充について
- ・家庭ごみ門前収集の完全実施に向けた取り組み状況について
- ・道路標識設置のあり方について

ふるさと納税を活用した
自治会応援制度の導入に
ついて



宮城 司 議員

◎議員 ふるさと納税の実績について伺いたい。

◎企画部長 平成二十八年度は十七件、六百九十

三万三千元、二十九年度は四百三十四件、二千二百八十二万一千五百円の寄付があった。

◎議員 平成二十九年度に寄附額が大幅に伸びた要因について伺いたい。

◎企画部長 ポータルサイト「ふるぽ」の活用による利便性の向上や、市内特産品等を活用した返礼品の贈呈、クラウドファンディングによる課題解決に向けた取り組み等、多くの寄附者へ周知や共感が得られたことが要因と考える。

◎議員 本市の取り組みがふるさと納税活用事例集に掲載されているが、その内容を伺いたい。

◎企画部長 クラウドファンディングで納税を募った宜野湾市中学校短期海外留学派遣事業が取り上げられた。

◎議員 ふるさと納税制度を活用し、各自治会を応援する制度の導入を検討していただきたい。

◎企画部長 自治会応援制度について調査研究を進めてまいりたい。

その他の主な質問

- ・市内湧水において検出された有機フッ素化合物の調査結果について
- ・死亡時の手続きを簡略化した「おくやみ窓口」の設置について
- ・伊佐区画整理事業未着手区域の整備について

待機児童解消と幼児教育・
保育の無償化について



岸本一徳 議員

◎議員 平成三十年度の本市の待機児童数はゼロになったのかお聞きしたい。

◎福祉推進部長 平成三十年四月一日現在の待機児童数は百人であり、保育所整備として創設二施設、増改築三施設、事業所内保育一施設で計二百三十名の定員を確保する予定である。

◎議員 市長の見解について伺いたい。

◎市長 保育士の確保を図りながら、子育て環境の充実に取り組んでまいりたい。

◎議員 国においては昨年十二月に閣議決定し、三歳から五歳の子供を対象とした保育の無償化が検討されているが、本市の見解を伺いたい。

◎福祉推進部長 政府の示す幼児教育、保育の無償化は、三歳から五歳児の幼稚園や認可保育施設の利用を無償とし、認可外保育施設は月三万七千円を上限に補助することが示されている。今後、

国や県の情報を注視し、無償化に向けてどのような取り組みが可能か検討してまいりたい。

◎議員 ぜひ、幼児教育の無償化を願いたい。

その他の主な質問

- ・こども医療費助成の拡充と現物給付の実施について
- ・小中学校の洋式トイレの整備について
- ・健康安心キット配布事業の取り組み状況について

大山区区学習等供用施設
(大山公民館)の空調整備
について



石川 慶 議員

◎議員 学習等供用施設における空調等の取りかえや改修等に必要手続きを伺いたい。

◎市民経済部長 事務所改修に係る市の補助金は自治会育成補助金交付規則に基づき交付している。手続きとしては、前年度に自治会から要望を上げていただき、市で予算を組んで事業実施していただく流れである。負担金割合は改修の場合、事業費が三十万円以上と条件がつくが事業費の三分の一が自治会の負担となる。

◎議員 負担割合は自治会が三分の一、市が三分の二のことであるが、大変厳しい財政状況の中、予算化は厳しいものと考えている。そこで防衛省の民生安定施設の改修工事の補助が活用できないかお聞きしたい。

◎市民経済部長 当該施設については防衛省の補助が活用できるものと考えている。補助率については、事業費の七五%が国庫補助で、残りの額を市と自治会で二分の一ずつ負担することになる。

◎議員 ぜひ、予算化に向けて検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・死亡時の手続きを簡略化した「おくやみコーナー」の設置を求める
- ・事業所送迎バスの空席を活用した高齢者等の外出支援について
- ・ふるさと応援寄附(自治会応援制度の導入)について

医療的ケア児に対する子育て支援について



宮城 克 議員

◎議員 医療的ケア児は、たん吸引や鼻からチューブで栄養を送る経管栄養などが必要となり、全国で十九歳以下が約一万七千人いるとの調査結果があるが、保育ニーズの高さに比べ、預け先が少ない現状がある。本市における医療的ケアが必要とされている対象者数を伺いたい。

◎福祉推進部長 本市における十八歳未満で医療的ケアが必要とされる対象児は、平成三十年五月末現在において十七名となっている。

◎議員 医療的ケア児の公立、認可保育園への入所希望状況についてお聞きしたい。

◎福祉推進部長 医療的ケア児の集団保育、公立、認可園への入所希望は昨年度二件で、対象者の現在の状態や園の受け入れ態勢など総合的に審議した上で判断してまいりたい。

◎議員 医療的ケア児の受け入れの意向を集約するため、市内保育園へアンケートを実施していただきたい。

◎福祉推進部長 質問項目等を精査の上、近日中にアンケートを実施してまいりたい。

その他の主な質問

- ・市役所総合窓口の導入について
- ・普天間第二小学校への米軍ヘリ窓枠落下事故後の教育環境整備及び子ども達への支援並びに学校移転について
- ・子どもの貧困対策の取り組みについて

生活保護基準引き下げによる市民生活への影響について



知念 吉男 議員

◎議員 ことしの十月から生活保護基準額が五%引き下げられると言われているが、生活保護受給母子世帯などへの影響について伺いたい。

◎福祉推進部長 子供一人の母子家庭では、平均二万一千円から一万七千円に減額、児童養育加算の支給対象が中学生から高校生まで拡大される一方、三歳未満の児童に一万五千円あったものが、一律一万円の支給額に変更される。また、教育扶助、高等学校就学費の見直しについては、入学準備金、クラブ活動費の増額もある。

◎議員 生活保護基準の引き下げは、生活保護の受給世帯だけではなく、住民税、介護保険料、就学援助、最低賃金などに連動し、ほかの市民生活にも影響すると思われるが、いかがか。

◎福祉推進部長 住民税の非課税限度額については、平成三十一年度以降、国の税制改正において対応が検討されている。

◎議員 市民生活を守る立場で対応していただきたい。

◎福祉推進部長 今後適切で丁寧な支援を心がけてまいりたい。

その他の主な質問

- ・基地から発生する騒音と危険性除去の対策について
- ・米軍基地からと思われるPFOSによる環境汚染の対策について
- ・小中学校における虫歯予防対策について

還暦式の開催について



佐喜真 進 議員

◎議員 六十歳の方々を対象に、地域で第二の人生をスタートするきっかけづくりとして還暦式を提案している。さまざまな経験や知識、技術、人脈を持った人たちが地域で活躍することは市の活性化につながるものと考えるが、市の考えや所管部署は決まったのか伺いたい。

◎企画部長 同年代が一堂に会し、市の課題について交流の場で共有できるといった趣旨からも市民協働推進課で協力してまいりたい。

◎議員 市の総合計画とも合致すると考えるが、市主催できない理由についてお聞きしたい。

◎企画部長 平成三十年度においては事業化、予算化をしておらず主催は難しいものと考える。

◎議員 実行委員会方式で開催した場合、市はどのような支援が可能か。

◎企画部長 実行委員会が発足後、改めて市が協力できる内容を協議してまいりたい。

◎市長 すばらしい提案であり、各部署の協力体制を整えながら、できる限りサポートしてまいりたい。

その他の主な質問

- ・再生可能エネルギーの導入について
- ・愛知県における「通り」名称の推進について

キャンプ瑞慶覧（西普天間住宅地区）における今後の取り組みについて



呉屋 等 議員

◎議員 普天間旧道跡の保存について伺いたい。

◎教育部長 現地保存については困難であると確認しているが、非常に重要な遺跡であることから、一部でも保存ができないか引き続き検討してまいりたい。

◎議員 市民の関心も高まっているため、今年度も見学会を開催してはどうか。

◎教育部長 市民を対象とした現地見学会を実施できるよう鋭意努めてまいりたい。

◎議員 区画整理事業の認可時期と内容について伺いたい。

◎建設部長 認可時期は平成三十一年度初めを予定しており、内容は換地手法による道路、公園などの公共施設の整備及び造成、宅地の整形化、集約化を図ってまいりたい。

◎議員 立体駐車場の整備についてもお聞きしたい。

◎基地政策部長 琉球大学等と連携の上、調査研究してまいりたい。

◎議員 ヒルズ通りの利用客も活用できるように研究していただきたい。

その他の主な質問

- ・高齢者世帯への生活支援について
- ・市内企業（土木関係コンサルタント業）への優先発注について
- ・デマンド型乗合タクシー事業の導入について

仮設避難港周辺整備計画の進捗について



比嘉憲康 議員

◎議員 平成十八年三月に宜野湾市仮設避難港周辺整備基本計画が策定され既に十二年が経過しているが、老朽化が進む一方で計画は一向に進んでいない。今後の整備計画を伺いたい。

◎企画部長 平成十八年以降、大型M・C・E施設などの検討も行ってきたが、課題も多く仮設避難港周辺の整備には至っていない。昨年度、県において仮設避難港の護岸老朽化調査を実施しており、その結果に基づく県の方針を踏まえるとともに、これまで実施した調査結果も活用しつつ、整備に向けて検討を進めてまいりたい。

◎議員 西海岸地域の開発により、宜野湾市の経済波及効果、観光地としての価値も見出されるものと考えられる。同地域の整備について市長の見解を伺いたい。

◎市長 議員のこれまでの助言や指摘等に対して敬意を表したい。西海岸地域の整備に関しては多くの課題があるが、ポテンシャルの高い地域でもあることから、整備が実現するよう、しっかりと取り組んでまいりたい。



整備が期待される仮設避難港

公園及び遊歩道の整備状況について



濱元朝晴 議員

◎議員 宇地泊第二土地区画整理事業において未整備のしちやばる公園に関して、市民と議会との意見交換会の中でも早期整備の要望があったが、現在の計画を伺いたい。

◎建設部長 整備に当たっては、財源の確保も必要となるが、平成三十一年度には整備ができるよう関係部局と調整してまいりたい。

◎議員 以前に当該公園用地はラジオ体操の場所や子供の遊び場、区画整理事業の資材置き場として一部利用されているとの答弁があった。先日、経済建設常任委員会で視察した際は、一部に草木が茂り、よくない環境であった。整備すると使える状況と思うが、いかがか。

◎建設部長 当該公園用地については、現場事務所や資材ヤード等に活用しながら整備を行ってまいりたい。また、地域への影響がない範囲内で、定期的に草刈り等環境整備に努めている。

その他の主な質問

- ・宇地泊自治会駐車場の用地確保について
- ・宇地泊の住居表示整備事業について
- ・県営大謝名団地周辺の環境整備について

第413回臨時会 議決結果一覧 (全会一致)

種類	件名	議決結果	種類	件名	議決結果
議案	平成30年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決		介護保険法施行規則等の一部を改正する等の省令の公布に伴う関係条例の整備に関する条例に関する専決処分の承認について	承認
	宜野湾市税条例に関する専決処分の承認について	承認		宜野湾市国民健康保険税条例に関する専決処分の承認について	承認

第414回定例会 議決結果一覧 (全会一致)

種類	件名	議決結果	種類	件名	議決結果
議案	平成30年度宜野湾市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	決議案	ロバート・ネラー米海兵隊総司令官の発言に対する抗議決議	原案可決
	宜野湾市税条例等の一部を改正する条例について	原案可決		F-15戦闘機の墜落事故に対する抗議決議	原案可決
	宜野湾市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	意見書	F-15戦闘機の墜落事故に関する意見書	原案可決
	宜野湾市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決		陳情	固定資産税の課税ミスによる過徴収の返還について
	市道の認定について	原案可決	市内9団体による普天間第二小学校への米軍ヘリ窓落下事故に関する抗議・要請活動のフォローアップの実施について		採択
	教育委員会委員の任命について	同意	校区内循環型コミュニティバス運行事業の導入について		趣旨採択
	教育委員会委員の任命について	同意	諮問	キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区)跡地利用計画のアクセス道路について	採択
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	答申可決				

第415回臨時会 議決結果一覧 (全会一致)

種類	件名	議決結果
議案	平成30年度宜野湾市一般会計補正予算(第2号)	原案可決

第416回臨時会 議決結果一覧 (全会一致)

種類	件名	議決結果
	宜野湾市長の辞職願について	同意

(※) 上記以外の議案についてはホームページを御覧ください。